

コスト削減 に向けた 取り組み について

わかりやすい
節約のポイント



社団法人 全日本トラック協会

はじめに

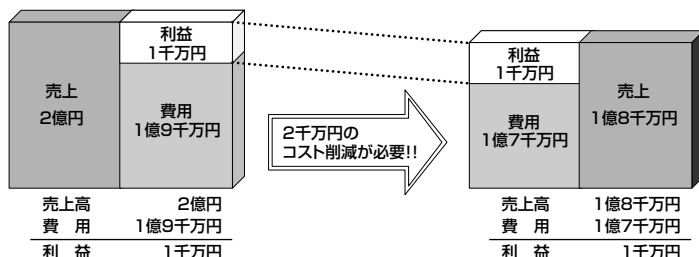
トラック運送業界を取り巻く経営環境は、昨年夏までの原油高に伴う燃料価格の高騰に続き秋口からは、世界同時不況による急激な景気悪化による貨物輸送量の減少と荷主企業の物流経費削減により、運送会社の採算性は極めて厳しい状況が続いています。

現在の厳しい情勢下において、これまでどおりの輸送量（売上）の確保が極めて困難な状況のなか、利益を生み出すためのコスト削減（節約）は、各企業が取り組むべき重要な課題の一つです。

仮に利益率が5%の企業で1,000万円の利益を得るには、売上高2億円を必要とし、費用（コスト）は1億9千万円になります。

- ・利益(1千万円)÷利益率(0.05)＝売上(2億円)
- ・売上高(2億円)－費用(1億9千万円)＝利益(1千万円)

もし、2億円の売上が1億8千万円（▼2千万円）に減少した場合、これまでどおりの1千万円の利益を確保するには、2千万円のコスト削減が必要になります。本来ならば、売上アップによる利益増を目指すことが、企業としてあるべき姿ですが、売上増が難しいなかでは、会社の明確な方針の基に、全ての従業員がコスト意識を持ち、全社が一丸となった経費削減のためのコスト管理を行う必要があります。



限りある売上（収入）のなかにおいて、いかに支出を減らし利益を確保していくのか？そのためには常に、コスト意識を持ち、少しでも無駄な贅肉を取り、現在の経済環境に適応した筋肉質のスリムな企業体制を作ることにあります。

貴社の利益を生み出すコスト削減策を検討し、できることから業務改善（見直し）を始めてみませんか。小さなコスト削減の積み重ねが利益につながります。厳しい経営環境のなかで社内一丸となったコスト削減策に取り組んでください。本書は、さまざまな経営コストの削減方法・ヒント等について、紹介させていただきました。貴社におけるコスト削減の一助としてご活用いただきますようお願い申し上げます。

I. 会 議

- 1. 名目だけの会議から有益な会議に…………… 4
- 2. 会議にかかるコストは？…………… 4
- 3. 会議シート作成のススメ…………… 5
- 4. パワーランチの活用（会議費）…………… 5

II. 社内業務の効率化

- 5. もちたいコスト意識…………… 6
- 6. 回収不能に要注意！…………… 6
- 7. 10分の時間短縮でコスト削減…………… 6
- 8. 退社前に翌日の確認…………… 7
- 9. 短い電話で効率UP…………… 7
- 10. 携帯電話の大口割引サービス…………… 7
- 11. 時間を把握し効率アップ…………… 8
- 12. スリムな報告書でコスト削減…………… 8
- 13. ひな型文書・記号・略字で仕事の効率化…………… 9
- 14. デジカメやカメラ付携帯の活用…………… 9
- 15. 社内備品のリサイクル…………… 10
- 16. 中古の事務用品は定価の2割以下で購入…………… 10
- 17. 紙も大きな経費のひとつ…………… 10
- 18. 全社で節水に取り組む…………… 11
- 19. インターネットバンキングの活用…………… 11

III. 電化製品でコスト削減

- 20. 省エネ型家電を利用…………… 12
- 21. 待機電力を減らそう！…………… 12
- 22. エアコンとの上手なつきあい方…………… 12
- 23. 夜間電力の利用…………… 13

IV. 節 税

- 24. 宣伝を兼ねて（広告費）…………… 14
- 25. 現物支給の注意点…………… 14
- 26. 旅費規程をつくっておきましょう…………… 14
- 27. 通勤費や食事手当も節税の対象に…………… 15
- 28. 総予算を定額控除内に抑える（交際費）…………… 15

V. 車 両

- 29. タイヤの長寿法…………… 16

30. タイヤの選択	16
31. タイヤの空気圧	17
32. エンジンオイル	17
33. エアエレメント	18
34. 燃料噴射時期とバルブクリアランス	18
35. エアロパーツの使用	19
36. 修理費用を安く上げる方法	20
37. 「車計簿」をつけよう	20
38. 自動車保険料を安く上げる方法	21
39. ディーラー以外の車検利用も検討する	22
40. 自社所有からリース車両に切り替える	22
41. 徹底したい経済走行（エコドライブ）	22
42. エコドライブを実践すると…（ある会社の事例—大型車の場合—）	27
43. 運行コストを節減する「責任車制度」	28
44. ある会社の事例に学ぶ	29
45. ケガ撲滅で間接費削減運動	29
46. 定期的に見直したい運行経路	29
47. 節約できる自動車取得税	30
48. 自動車運行管理システムの導入（デジタルタコグラフ）	30
49. エコドライブチェック表	31
50. 燃費への寄与率（まとめ）	32
VI. 助成制度の活用	
51. ドライバー等安全運転教育訓練助成制度	33
52. 高齢者の技能を活かす（特定求職者雇用開発助成金）	33
VII. 融資制度の活用	
53. 低利融資制度を利用しよう	34
54. 「中小企業倒産防止共済制度」加入のススメ	34
VIII. 各種セミナーの活用	
55. eラーニングを利用する	36
56. 自治体主催の研修会	36
57. 商工会議所の無料講習会	36
58. 公益法人が行うセミナーなどの積極的な活用	36
59. もしものときに（法律や経営等に関する相談）	37

I. 会議

1 名目だけの会議から有益な会議に

不必要な会議とは“会議を開く”という行事だけのもの、会議運営が悪いために内容が二の次というような形式的会議です。ムダな会議をなくし、有益な会議へ。



2 会議にかかるコストは？

人件費を含めた1人当たりの年間事務コストを1,080万円と設定します。年間労働時間を1,800時間とすると、1人1分当たりの事務コストは100円になります。

$(1,080 \text{万円} \div 1,800 \text{時間} = 6,000 \text{円} / \text{時間}) (6,000 \text{円} \div 60 \text{分} = 100 \text{円} / \text{分})$

たとえば10人が出席する会議の資料をつくるのに、1人で3時間かかったとします。資料作成にかかったコストは「 $100 \text{円} \times 180 \text{分} = 18,000 \text{円}$ 」となります。この資料を使った会議に10人出席し、2時間かかったとすると、会議のコストは「 $100 \text{円} \times 120 \text{分} \times 10 \text{人} = 12 \text{万円}$ 」となります。会議にかかる費用は138,000円（18,000円+12万円）であり、成果のある会議でなければ“ムダ”な会議になってしまいます。名目だけの会議、不必要な会議はやめましょう。もし、このコストを売上でカバーするとしたら…売上高の利益率を5%とすると276万円（ $13 \text{万}8 \text{千円} \div 0.05 = 276 \text{万円}$ ）の売上を獲得しなければならない計算となります。（時は金なり！）

3 会議シート作成のススメ

会議で何を決めなければならないかを明確にする、シートの作成を進行役に義務付けるのも効率化のための重要なポイントとなります。何時から何時まで行うか、問題点は何か、決めなければならないことは何か、を出席者にいちいち説明しなくてもわかるようにするためです。会議の開始時間になると扉を閉め、遅刻者は一切入れないようにするなど、徹底した時間管理も必要です。

日時	4月1日 10:00~12:00
議題(テーマ)	運輸安全マネジメントの実施(今月の目標)
1. 事故防止の目標	休憩・休息・定速走行の推進
2. 問題の把握	点呼時に睡眠不足・体調のあまりよくない 運転者がみられた
3. 改善のための 実施事項	ドライバーの体調に関する指導を行う (点呼時、運転者との面談、社内ミーティング)
出席者	運行管理者、運転者
司会	〇〇安全対策部長

4 パワーランチの活用(会議費)

昼食時、打ち合わせをしながらの食事をパワーランチといいますが、接待に活用することができます。ランチならば個室でゆっくり食事しても、夜の接待より割安であり、お酒を飲まなければ具体的な話も進みます。1人3,000円以内に抑えれば、会議費として計上することもできます。

Ⅱ．社内業務の効率化

5 もちたいコスト意識

生産現場や営業・販売部門では、その業績を簡単に測定することができます。しかし、管理部門の仕事は「目に見えない仕事」が多いため、どれくらい業績をあげ会社に貢献しているかを計算するのは難しいことです。また管理部門にかかるコストは低いため、そこで働く人のコスト意識も低いことが多いと思われます。「仕方がない」とあきらめている限り、事態はなにも改善されません。

業務コストの低減は、企業の売上利益に匹敵するほど大きな価値があることを管理者はもちろん、全員が認識すべきです。たとえば利益率5%の会社で毎月10万円コストを低減することができれば、年間2,400万円を売り上げたのと同じ成果が得られるのです。

$$(10\text{万円} \times 12\text{カ月} = 120\text{万円} \rightarrow 120\text{万円} \div 0.05 = 2,400\text{万円})$$

6 回収不能に要注意！

仮に売上高に対する営業利益が5%の会社で、2,500万円の売掛回収不能(欠損)を出したとします。この欠損を取り戻すにはいくらの再売上がすればいいのでしょうか？

「2,500万円をもう一度売ればいい」というわけではありません。正解は、なんと… 5億円の再売上が必要です。算式は「2,500万円 ÷ 0.05 = 5億円」です。利益率が5%ということは、95%ものコストがかかっているということです。運送原価、営業マンの人件費、通信・交通費など、こんなに大きなコストがかかってしまうことを肝に銘じるべきです。

7 10分の時間短縮でコスト削減

朝夕の準備時間を10分ずつ短縮すると、1日で20分の時間短縮になります。それを1年間継続すると、20分 × 20日 × 12カ月 = 4,800分、時間にして80時間の時間短縮になります。

従業員の時給が1,000円の場合、1年で1人当たり1,000円 × 80時間 = 80,000円の人件費削減になります。仮に10人であれば、80万円の削減になります。削減した80万円は、利益率5%の会社で1,600万円(80万円 ÷ 0.05 = 1,600万円)の売上に匹敵します。

8 退社前に翌日の確認

明日のやるべき仕事内容を退社前にお互いで確認し合うことが大切です。お互いに直接話ができない場合は、翌日にすべき優先順位などを書いたメモ等を机の上に置いておけば、朝、スムーズに仕事が出来ようになり、効率もUP！

9 短い電話で効率UP

電話は、相手の人の仕事を中断させます。自分のためにも相手のためにも電話は要領よく短時間で効率的に、午前中など時間を決めて電話することも賢い方法のひとつです。

営業所間等で相手が不在だった場合、簡単な内容の用件は伝言の他にメールも使い確実に。

★インターネットでFAX送信

現在使われているFAXは電話回線のため、通信コストが大きな負担となっています。また、相手側のFAXが使用中でなかなか送信できない、届かない等、送信に時間がかかる場合もあります。最近、あるメーカーからはインターネットを使ったFAXが開発されました。先方にも同様のFAXがあれば通信コストはパソコンのメールと同様の取扱いになるため、社内間(例：本社と営業所)であれば通信費の削減になります。

FAXの価格は60,000円程度です。

※なお、万一インターネット回線にトラブルが発生した場合、FAXが不通になることもありますので注意。

10 携帯電話の大口割引サービス

携帯電話にも大口の割引サービスがあるので、各社と交渉してみましょう。通信関係のサービスを一括することで割引される場合もあります。また営業支援システムや業務支援システムといった各種のアプリケーションと併せて、顧客に適したサービスの提供もあります。

Ⅱ．社内業務の効率化

11 時間を把握し効率アップ

上司からある書類の提出を指示されても、その書類がどこにあるのかわからない時。まず書類がある場所を知っている人を探すことから始まる、といった事がよくあると思います。この様なことが仮に1日15分あるとすると、

1カ月5時間「300分（15分×20日）」

1年で60時間「3,600分（300分×12月）」

もの時間が費やされている計算になります。

時間もコストです。効率アップ等を考え以下の事を徹底しましょう。

- ①数カ月見なかった、使わなかった書類は破棄し、紙を減らしてデータ保存を徹底する。
- ②個人での書類保管ではなく共有化を図る。
- ③毎月1日は整理整頓を心がける。捨てることから整理整頓につながる。

これらの事を行うにより各部署に書類保管のスペースがスリム化し、作業効率がUP！

12 スリムな報告書でコスト削減

某社では報告書の「1枚ベスト運動」を実施しました。1枚に収めることによって、読む側はページをめくる手間も読み込む時間も省けます。最大のメリットはひと目で文書に目を通せることです。それは情報化社会における仕事の基礎です。

仮に週に1回10人で報告会を開くとします。報告書1枚に対し5円かかるとすると

1人当たり3枚の場合（1日）15円×10人＝150円

（毎月）150円×4回＝600円

1人当たり1枚の場合（1日）5円×10人＝50円

（毎月）50円×4回＝200円

月に400円も削減出来る計算になります。これに更にトナー、紙代などといった費用もかさむので数枚を1枚にすることでコスト削減につながります。

13 ひな型文書・記号・略字で仕事の効率化

●ビジネス文書・メール

パソコン上で形式や書式、内容などの見本となる「ひな型」を用意しておく
と書類作成がスムーズに片づき、無駄な時間を節約できます。また、お気
に入りビジネスマナーが載っているサイトをいれておくと便利です。

メールではよく使う言葉を「1文字登録」しておくとう便利です。

★は：拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

★い：いつもお世話になっております。

★よ：よろしくお願い致します。

●メモ

スピーディーにメモをとる場合、記号や略字を用いるのもひとつの方法です。
念のためノートの最初のページに記号の索引を作成しておくとう便利です。

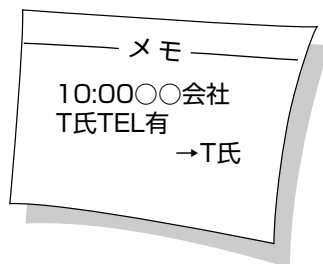
★会議（meeting）：M

★T氏にTELしてください：→T氏

★T氏からTELかけ直す：←T氏

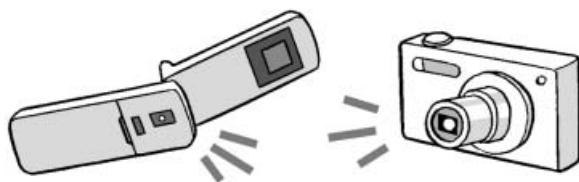
★郵便局：〒

★銀行：\$



14 デジカメやカメラ付携帯の活用

デジカメやカメラ付携帯はその場で画像確認や削除ができ、パソコンに保
存もできることから、仕事のツールとしても使い勝手のよいものです。たと
えば打ち合わせや会議等、必要なある部品の仕様がほしいとき、企画のプレ
ゼンテーションの資料作成時や、名刺の整理など情報の収集や整理に活用で
きます。



Ⅱ. 社内業務の効率化

15 社内備品のリサイクル

使用済みのファイル類、コピーミスや不要となった書類の裏紙などをリサイクルで活かしましょう。ファイルはタイトル部分を貼り替える、裏紙はメモや社内文書のプリントアウトに利用する、小さなことですが、積み重ねればコスト削減効果は大きいです。

16 中古の事務用品は定価の2割以下で購入

品質の良い中古のリサイクル品が大量に出回っています。リサイクルに対する社会の意識も高く、中古品市場は業者の多数参入もあって品揃えが豊富になりました。中古品はモノによって性能や耐用年数が違うので、一概にはいえませんが、リスクを勘案して定価の2割程度で購入すると大きなコスト削減になります。

例えば、プリンタートナーなども通常のものよりも半額に近い値段でリサイクルトナーとして販売されています。

例

通常
¥29,000



リサイクルトナー
¥19,000



17 紙も大きな経費のひとつ

コピー用紙や社内の便箋など、この節減が成功すればかなりの経費節減効果が期待できます。その節減姿勢がほかにも波及するからです。購入時は、インターネットを利用してまとめ買いで安いオフィスサプライ業者の利用を考えましょう。紙はかさばるので保管コストの事も考えておきましょう。

18 全社で節水に取り組む

節水は、従業員一人ひとりの日頃の節水意識にかかっています。いままでの利用状況を確認し、月別の節水目標を設定したり、定期的に目標達成度合いを発表し節水効果を確認しましょう。節水効果のグラフを表示したり、洗面所などの水道の蛇口があるところに節水スローガンを貼っておくのも効果的でしょう。

また、現在では節水コマやトイレに浄化水を使用する例もあります。

19 インターネットバンキングの活用

いままで近くにあった取引先銀行の店舗が、遠くの店舗に統合される場合や取引にかかわる振込件数が多い場合があります。その場合にはインターネットバンキングなどを活用することにより、振込手数料は安く、振込に要する時間も大きく節約することができます。直接銀行へ行かなくても、パソコンにより振込・振替、残高照会、ローンの申込など、さまざまなサービスを受けることができます。

Ⅲ．電化製品でコスト削減

20 省エネ型家電を利用

エアコンの消費電力は、一般的に新しいものほど低くなっています。「省エネ」と銘打っているものは、特に消費電力を低く抑えられています。例えば10数年前のエアコンを省エネ型に更新すると電気代を更に節約することができます。その他にも省エネ型家電が増えているので併せておこなうとかなりの節約につながります。

21 待機電力を減らそう！

事務所で使っているパソコン、プリンター、テレビ、コピー機などは、使用頻度を考えてコンセントを抜くことで削減できる電力もあります。

★LED電球

LED電球は、白熱灯や蛍光灯に比べて、低消費電力で長寿命です。

寿命でいえば、白熱灯で約1,000～1,500時間、電球型蛍光灯は約6,000～10,000時間に対し、LED電球は約50,000時間で、蛍光灯などに比べても約5倍もの寿命です。

また、環境にも配慮したCO₂削減に適していることや、リサイクルも出来ます。ただ、白熱電球や電球型蛍光灯が100円前後のところ、LED電球の値段は2,000円～4,000円とやや高めです。

22 エアコンとの上手なつきあい方

エアコンのフィルターにホコリがたまると空気の流れが悪くなり、冷暖房の効率が落ちます。1日に9時間運転した場合、約2週間で風量が5%ほど低下し、約7週間で20%ほど低下します。したがって2週間に一度程度の掃除をするのが望ましいでしょう。また空調ダクトの風量と方向を変えられるようにして、暑すぎ・寒すぎを防いでください。

23 夜間電力の利用

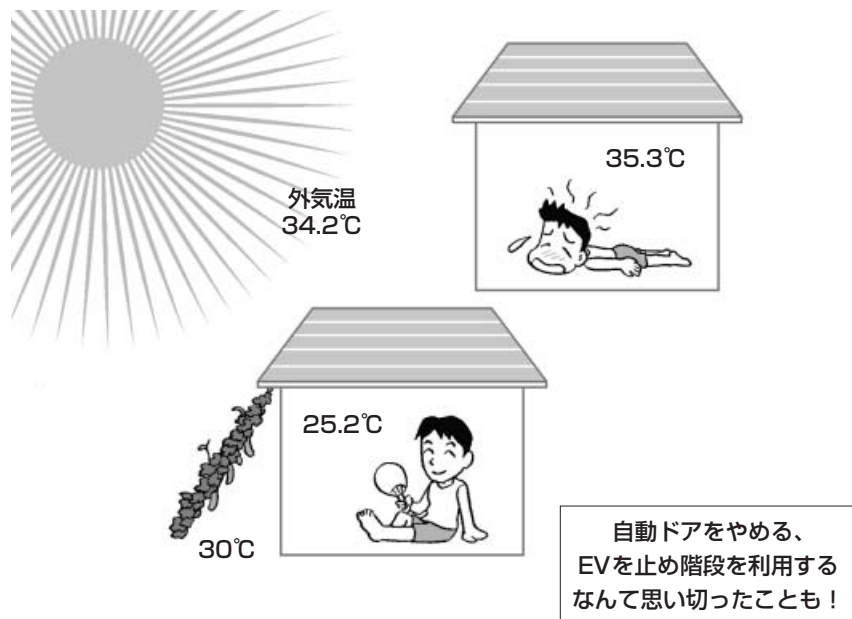
割安な夜間電力を利用して、氷や温水を蓄熱槽に蓄え、昼間の冷暖房に役立てる空調システム、愛称「エコアイス」です。昼間に比べ約3分の1の夜間電力を利用するため、割安になるうえに契約電力も低減できます。しかもエネルギー効率がが高く、化石燃料（石炭・石油）比率の低い夜間電力を利用するため環境にもやさしいシステムです。

★エコキュート

お得な夜間電力を利用してお湯を沸かす「エコキュート」は、給湯コストの大幅な削減と、エネルギーを消費するときに排出するCO₂削減にもつながります。

★緑のカーテン

緑のカーテンとは、ベランダやテラスにヘチマ等の植物で作る、自然のカーテンの事です。ヘチマが日差しをさえぎり、植物の隙間から自然の風が入ってくるのでとても涼しいうえに、室内の温度も下げてくれます。



IV. 節 税

24 宣伝を兼ねて（広告費）

贈答品は、訪問時の手土産代も含めてすべて交際費となります。しかし、不特定多数の人に配布することを目的に作成した社名入りのメモ帳などは、単価が1,000円程度であれば広告費として処理できます。

実用性があり、普段、机の上で使える社名、電話番号入りのメモ帳や卓上カレンダーをいつも机の上においてもらえば宣伝効果もあります。

25 現物支給の注意点

★社内旅行

旅行の期間が4泊5日以内であり、旅行に参加する人が全従業員の50%以上いること。この要件を満たしていれば、会社負担額が多額になる場合（おむね1人当たり10万円程度を超える場合）を除き、福利厚生費として扱われ給与として課税されません。

★永年勤続記念品など

10年勤続して2回以上表彰を受ける場合は、5年以上の間隔をあける。勤続年数に照らして社会通念上常識的と思われる記念品であれば課税されません。しかしカタログのなかから商品が選択できるものなどは、現金を支給したのと同じとみなされ給与扱いになります。

26 旅費規程をつくっておきましょう

旅費には駐車場代金、高速代金、地下鉄代金、宿泊料金などが該当し、なかでも一番高額なものは出張旅費です。出張の際は仮払金としていくら出金する必要があるか、内容により変動する要素が多いため判断に迷ってしまいます。あいまいな処理や根拠のない処理が、税務調査が入るうえで一番の問題点になるのです。

そこで出張の目的・期間・出張者の職位などで区分して、一定額を支給する基準を取り決め旅費規程に定めておく必要があります。規定通りに支給していることにより、支給額などについて客観性が増し税務上認められやすくなります。

27 通勤費や食事手当も節税の対象に

会社に通勤するためにバスや電車などを利用する場合には、その実費を毎月の給料と一緒に支払っている会社が多いと思います。この通勤費に関しては非課税という取り扱いで源泉所得税の対象とはしません。またマイカー通勤者についても非課税扱いにできる場合があります。この場合、通勤距離によって非課税になる金額が変わってきます。

●マイカー・自転車通勤者の通勤手当 [平成20年5月1日現在法令等]

役員や使用人に通常の給与に加算して支給する通勤手当は、一定の限度額まで非課税となっています。マイカーなどで通勤している人の非課税となる1か月当たりの限度額は、片道の通勤距離に応じて、次のように定められています。

【マイカーなどで通勤している人の非課税となる1か月当たりの限度額の表】

片道の通勤距離	1か月当たりの限度額
2キロメートル未満 (全額課税)	(全額課税)
2キロメートル以上10キロメートル未満	4,100円
10キロメートル以上15キロメートル未満	6,500円
15キロメートル以上25キロメートル未満	11,300円
25キロメートル以上35キロメートル未満	16,100円
35キロメートル以上45キロメートル未満	20,900円
45キロメートル以上	24,500円

(注)片道の通勤距離が15キロメートル以上の人が、電車やバスなどを利用して通勤しているとみなしたときの通勤定期券1か月当たりの金額が、それぞれの限度額を超える場合にはその金額が限度額となります。この場合に、利用できる交通機関が無いときは、通勤距離に応じたJRの地方交通線の通勤定期券1か月当たりの金額で判定しても差し支えありません。ただし、100,000円が限度です。

1か月当たりの非課税となる限度額を超えて通勤手当を支給する場合には、超える部分の金額が給与として課税されます。この超える部分の金額は、通勤手当を支給した月の給与の額に上乗せして所得税の源泉徴収を行います。(所法9、所令20の2、所基通9-6の2)

次に食事手当ですが、次のような場合に非課税対象となります。①残業している従業員に対して支給する食事手当は非課税となります。②1回当たり300円以下で支給されている場合は、損金として認められます。③従業員が半額以上負担して、会社の負担額が3,500円以下の場合については損金として認められます。

28 総予算を定額控除内に抑える (交際費)

現在、資本金1億円以下の法人は、交際費支出が400万円以下であれば使った交際費の90%まで損金に算入することができます。逆に400万円を超えた部分については損金に算入できず、全額法人税が課税されることになり無駄な出費となります。交際費は定額控除内に抑えることがポイントです。

V. 車 両

29 タイヤの長寿法

舗装された路面において、タイヤは消しゴムのようにすり減っていきます。しかし、4本が均等に摩耗していくわけではありません。そこで摩耗の度合いを均一にして、より長く使おうというのが「タイヤローテーション」です。

ローテーションは、回転方向を変えないように前後を入れ替えるのが一般的です。具体的な手順は、まず前輪（後輪でも良い）を外してスペアタイヤに付け替えます。次に外した前輪を後輪と入れ替え、後輪を前輪として付けてあるスペアタイヤと交換します。これで片側が終了です。反対側も同様に行います。タイヤ交換を整備工場に依頼せずに自社で行うことにより、依頼した整備費用を節約できるばかりでなく、タイヤの摩耗状態や交換時期なども確認できます。

その他、適正空気圧を細かくチェックしたり、ホイールアライメント（*）を正常に保つ事により偏摩耗を防ぎ、燃費の落ち込みも少なくなります。

※トラックの車両の形状やタイヤの種類によってローテーションの時期や方法が異なりますので詳しくは車両メーカーやタイヤ販売店におたずねください。

*ホイールアライメント：それぞれのホイール（車軸）は、サスペンションによって、さまざまな方向に大小の角度がつけられています。これらの角度を正常な状態にそろえることをいいます。

30 タイヤの選択

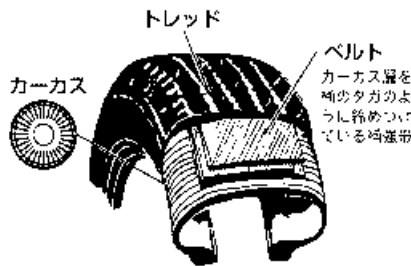
タイヤにはバイアスタイヤとラジアルタイヤがありますが、ラジアルタイヤの方がころがり抵抗が小さいため、燃費が向上します。一般にころがり抵抗の低下率の3分の1（高速主体）～5分の1（市街地主体）くらい燃費が向上します。

バイアス		ラジアル		チューブレスラジアル
ころがり抵抗（低下率）	<<	35～40%	<	5～6%
燃費向上率（高速主体の場合）		13%		2%

バイアスタイヤ



ラジアルタイヤ



ラジアルタイヤはベルトにより補強されているため、回転時変形が少なく、ころがり抵抗が小さくなります。

チューブレスタイヤはチューブ付タイヤに比べ偏平率が小さいため変形量が少なくなります。

31 タイヤの空気圧

タイヤの空気圧が低いと、ころがり抵抗が増大し燃費が悪くなるほか、タイヤの破裂の原因にもなります。逆に空気圧が高いと、タイヤの摩耗が早くなりスリップ事故につながります。

タイヤの空気圧が20%低いと燃費は約8%低下します。空気圧が高いと寿命が短くなるため、指定の空気圧を保つことが大切です。タイヤの空気圧が正規の場合、正規より20%低い場合に比べ、1年間で車両1台当たりの省エネ効果は下表の通りになります。

	燃料ドラム缶(200 ^{リットル})換算	燃料金額換算(軽油100円/ ^{リットル})
大型車	11本	220,000円
中型車	6本	120,000円

32 エンジンオイル

エンジンオイルは、単にエンジン内部の潤滑ばかりでなく、冷却や洗浄などさまざまな機能を果たしています。管理を怠ると燃費の悪化にもつながります。

汚れたままではエンジン内部にスラッジが溜まり、燃費を悪化させる原因となります。そのためエンジンオイルは、しっかり交換することにより燃費の向上を図ることができます。さらにミッションオイルも燃費に影響します。交換すると燃費が良くなり、変速がスムーズになるなどのメリットもあります。

オイルを寿命以上に長く使うと、燃費が1~2%悪化します。それ以上にエンジンの寿命が短くなるので定期的にオイルを交換しましょう。

★エンジンオイルの種類

エンジンオイルには、寒冷地や暖地を走行する場合に応じさまざまな種類(たとえば0W-20、5W-20、5W-30、10W-30等のSAE〔アメリカ自動車技術者協会〕が定めた粘度分類で表示されている)があります。そのため寒冷地、暖地、もしくは季節ごとの温度に応じた適切なオイルに替える必要があります。オイル粘度が高すぎると、摩耗による損失が増え燃費が悪化します。

V. 車 両

33 エアエレメント

エアエレメントが目詰まりしたままで走行すると、吸入空気の抵抗が増え、出力の低下から燃費が悪化します。特にターボエンジンでは、この傾向が強くなりますので早めに交換しましょう。目詰まり状態で走行すると、燃費が5%悪化するうえに、黒煙が出やすくなりDPF^(*)に負担をかけてしまいます。

エアエレメントが正常の状態での走行は、目詰まり状態に比べ燃費は向上します。年間10万km走行した場合、1年間で車両1台当たりの省エネ効果は下表の通りです。

*DPF…ディーゼルエンジンの排気ガスに含まれる粒子状物質を減少させるフィルター。

	燃料ドラム缶(200 ^{リットル})換算	燃料金額換算(軽油100円/ ^{リットル})
大型車	8本	160,000円
中型車	5本	100,000円

34 燃料噴射時期とバルブクリアランス

燃料噴射時期が正規より遅れたり、バルブクリアランス^(*)が正規より大きくなると、出力が低下し燃費も悪化します。いずれも12カ月ごとの定期点検整備項目となっていますので、必ず点検してもらいましょう。

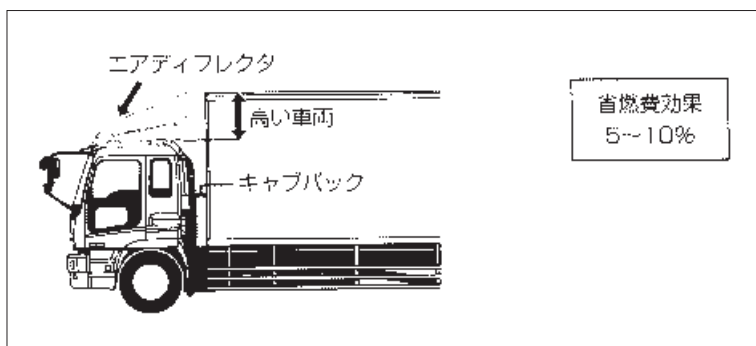
※バルブクリアランス…エンジンにあるバルブ(給排をする部分)の動く幅を決める作業。

35 エアロパーツの使用

空気抵抗を減らし、省燃費をもたらす装着部品です。高速走行割合が多い車両などに有効です。

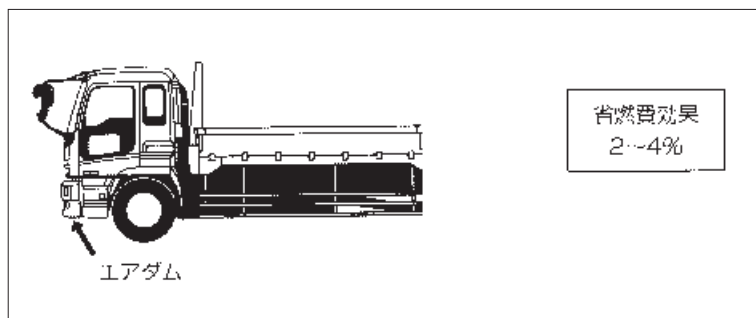
★エアディフレクタ

荷台がキャブより高い車両（バン型車）、キャブバックの広い車両に対してのみ有効です。省燃費効果は5～10%です。



★エアダム

エアディフレクタと異なり、平ボディ車や特装車両にも適用できます。省燃費効果は2～4%です。



V. 車 両

36 修理費用を安く上げる方法

リビルドパーツ（再生パーツ）やユーズドパーツ（中古パーツ）を利用して、修理費用を節約しましょう。リビルドパーツは、新品同様なため性能面ではまったく問題ありません（保証付）。価格は半額以下で手に入ります。ユーズドパーツに関しても、軽い手直しなどを加え十分に耐えるものが流通しています。

その種類もエンジン関係をはじめ、ドア、タイヤ、シート、カーステレオなど多岐にわたっています。こうしたパーツはディーラーではまだそれほど多く利用されていないので、一般の整備工場で修理を依頼する際に「中古パーツを使ってください」と頼むのが、一番手っ取り早い方法です。

37 「車計簿」をつけよう

「車計簿」とは、クルマの運行管理日誌と家計簿を合わせたようなもので、つけ方は簡単です。月日とその日の最終走行距離、燃料給油量、金額などを記入し、備考として走行目的や目的地などを記入できるようにしておきます。さらに月間走行距離、1日平均走行距離、月間使用燃料の量と金額、月間の総費用など、月間のまとめ欄をつくっておきます。もちろん税金や保険料、車検の費用は、支払った日に記入しておきます。

このようにして車計簿をつけると、燃費をはじめクルマにかかる経費が手に取るようにわかり、燃費が悪くなりだしたら整備が必要であることがわかるし、定期交換部品の交換時期を前もって知ることができるうえに、クルマの傷み具合も把握できます。そこから自分にあったクルマの使い方、運転の仕方までわかるはずです。

A社								
月/日	走行距離	給油/ℓ	金額	修繕費	タイヤ	オイル	合計	メモ
3/20	200	50	5,000	15,000			20,000	
3/28	100	30	1,000			1,500	2,500	
3月計								

38 自動車保険料を安く上げる方法

★リスク細分型保険に切り替える

近年、保険料が割安になる保険として、エアバック装着の有無、年齢や運転歴、使用目的や頻度などにより、保険料に差をつけるリスク細分型自動車保険が主流になっています。同一の保障が安い費用で済むので積極的に利用しましょう。ただし、条件外の使用中の事故に関しては、当然のことながら保障されないため注意が必要です。

★フリート契約

所有し、自ら使用する車両の総付保台数（任意保険を掛けている台数）が10台以上の契約者がフリート契約になります。このときの保険料率は1台ごとではなく、契約者単位のトータルで計算します。通常、契約内容が同一であれば、フリート契約の方がノンフリート契約よりも保険料が安くなるので積極的に利用しましょう。

★複数所有者割引

10台以上でないと、フリート契約は利用できませんが、2台目以降の新規契約を割引く制度があります。保険契約者と車両所有者が同一であること、1台目の契約が一定の等級以上の有料契約者であることなどの条件がありますが、保険料が3割も安くなることがあります。保険会社によっては、法人契約には適用しないこともあるのでよく確認しましょう。

★見直しによる保険料の削減

契約内容の見直し（リスク細分型などで必要のない保険を削除する）、保険会社の見直し（自社に合った保険内容や保険料の保険会社を探す）、この2通りの見直しによって、基本的な保障内容は変更せずに保険料が約40,000円程度削減できた例もあります。さらに保険会社の見直しにより、いままでになかった割引制度や特約の付帯により格段と保険料が安くなった例もあります。

★車両保険のカバーを考慮する

自社所有の車両の損害を補填するための保険が車両保険ですが、一般的には3つのタイプがあります。「一般車両」「エコノミー+A」「エコノミー」の3種ですが、それぞれ盗難、自然災害、単独事故、当て逃げに対する保障のカバー範囲が異なります。当然保険料に差があることから、付保する自動車の使用状況などに応じてタイプを決定しましょう。

V. 車 両

★各種特約付保は吟味して決定する

自動車保険には数多くの特約が準備されており、付加することでより幅広い保障やサービスが受けられるようになっていきます。いざというときのために加入するのが保険ですから、あれもこれもと追加してしまいがちですが、コストや支払条件によっては自社にとって、あまり役に立たないものもあるのでよく吟味して決定しましょう。

※無理に削減するのではなく、自社の事業内容にあわせ、必要な保証を考慮して検討しましょう。

39 ディーラー以外の車検利用も検討する

規制緩和によって車検が簡素化されていますので、ディーラーや車両整備会社（民間車検場）を利用しないでも、車検を受けることができます。カー用品販売会社などで掲示された価格を比較検討して、最も条件の良い事業者を選択するにすれば、車検料を節約することができます。

40 自社所有からリース車両に切り替える

車両を購入すると自社の資産となり、資産管理や減価償却費など会計処理も煩雑さを招き、事務経費も必要となります。リースにすることによって、その車両の導入費用は経費として処理することができます。

41 徹底したい経済走行（エコドライブ）

（1）空ふかしは厳禁

騒音や大気汚染の原因にもなる空吹かしは、燃費にとっても大敵です。意識的でなくても「長年のクセでつい」などという場合もありますので注意しましょう。

※大型トラックでは空ふかし1回につき10～12ccの燃料を消費します。停車中に1日20回の空ふかしを行った場合、1年間で車両1台あたり年間70ℓもの燃料が無駄となります。

（2）「アイドリング・ストップ運動」をすすめよう！

荷待ち、休憩などでのアイドリングはやめましょう。停車時はエンジンを止め、冷・暖房には蓄熱式クーラー、蓄熱式マットを利用し、アイドリン

グ・ストップを心がけましょう。それにより自動車のエネルギー消費の抑制、CO₂の排出量の削減、地球温暖化防止に効果的です。

計1時間のアイドリングを続けると、大型車で約1～1.5ℓ、中型車で0.7～0.8ℓの燃料を消費しています。1年間で車両1台当たりの省エネ効果は下表の通りになります。

	燃料ドラム缶(200ℓ)換算	燃料金額換算(軽油100円/ℓ)
大型車	2本	40,000円
中型車	1本	20,000円

※黒い車は熱を吸収しやすいが白い車の車内の方が温度はあがりにくいです。

(3) 車間距離は余裕をもって

車間距離を詰めたり、速度にムラのある走り方をすると、加減速の機会も多くなり、その分市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。またおなじ速度であれば、高めのギアで走行する方が燃費が良くなります。

(4) 急発進・急加速は燃費悪化のもと

重量のあるトラックでは、急発進・急加速をすると燃費に悪影響が出ます。また無理な急発進・急加速は、荷傷み、荷崩れなどの原因にもなり、タイヤ摩耗など車両維持コストにも影響します。安全運行のためにも、アクセルペダル操作は静かに行いましょう。

急発進・急加速をやめると、燃費は約20%以上改善されます。年間10万km走行した場合、1年間で車両1台当たりの省エネ効果は下表の通りになります。

	燃料ドラム缶(200ℓ)換算	燃料金額換算(軽油100円/ℓ)
大型車	24本	480,000円
中型車	15本	300,000円

V. 車 両

(5) ちょうどいいエンジン回転で

タコメーターのグリーンゾーン範囲内に回転を抑えれば、省燃費運転につながります。「シフトアップを早めに、シフトダウンを遅めに」を心がけて運転すると、燃費が約15%改善されます。年間10万km走行した場合、1年間で車両1台当たりの省エネ効果は下表の通りになります。

	燃料ドラム缶 (200 $\frac{\text{リットル}}{\text{本}}$) 換算	燃料金額換算 (軽油100円/ $\frac{\text{リットル}}$)
大型車	18本	360,000円
中型車	12本	240,000円

★発進・停止回数はなるべく少なく

発進加速時は静止している車両を動かすのに起動エネルギーを必要とするため、エンジンは全負荷に近い状態となり、燃料の消費も多くなります。信号手前では予知運転を心がけ、惰力走行を活用し車両の発進・停止回数はなるべく少なくします。

★定速走行時

- ・車速はノッキングが発生しない程度に高速段を使用した方が燃費は良くなります。
- ・エンジン回転数を上げると、燃料の消費量が增大します。できるだけ高速段を使用し、エンジン回転数を抑えましょう。たとえば、80km/時間で走行するときのエンジンの回転数を7速使用時1,400rpm (rpmは1分間当たりのエンジン回転数)、6速使用時1,800rpmとすると、10分間の走行でエンジン4,000回転を余分に回したことになります。

(6) スピードは控えめに

空力性能も向上しているとはいえ、トラックが速く走るためには、空気抵抗を考えなければなりません。クルマが走るときに受ける空気抵抗は、速度が2倍になると4倍になり、速度が3倍になると9倍になります。このため法定速度を遵守したうえで、高速道路80km/時間、一般道路40～50km/時間までのスピードを控えた運転が省燃費に適した運転です。速度が10km/時間変化すると、燃費も約10%向上します。

(7) 荷姿にも注意！

荷姿が高荷ではないか、凹凸、幌のふくらみなどないか注意してください。空気抵抗が多くなり燃費が悪化します。

(8) 暖気運転は短めに

エンジンの燃焼状態やエンジンオイルの粘度が完全になるには、エンジン始動後、約3分（寒冷地の冬場でも約5分）程度で水温計の針が動き出したら準備OKです。長すぎる暖気運転は無駄のもと！です。

(9) 燃費を悪くする波状運転

車線変更を頻繁に行い、クルマの間を縫うようにすり抜け、加速と減速を繰り返す波状運転は燃費を著しく悪くします。アクセルペダルを踏むことは燃料を消費することであり、戻すことはブレーキをかけていることであり、速度の変動（波状）が少なくともアクセルペダルのパタツキは燃費を悪化させます。波状運転は定速運転に比べて、燃費は約25%も悪化します。時速30kmと50kmでの波状運転をやめて、時速40kmの定速走行にしたならば、年間10万km走行した場合、1年間で車両1台当たりの省エネ効果は下表の通りになります。

★わずか±5km/hの速度変化による波状運転でも、約20%もの燃費悪化につながります。また排気ブレーキ、リターダのスイッチを常時オンにしておくと、波状運転状態になります。排気ブレーキ、リターダは足（アクセル・クラッチ）で解除せず、こまめに手（スイッチ）で切ります。ただし、ブレーキライニングの寿命延長のため、リターダのフットブレーキ連動スイッチは入れっぱなしにします。排気ブレーキやリターダよりも、エンジnbrakeによる惰力を利用します。

	燃料ドラム缶 (200 ^{リットル}) 換算	燃料金額換算 (軽油100円/ ^{リットル})
大型車	29本	580,000円
中型車	18本	360,000円

V. 車 両

(10) 急停止を避け、惰力走行で燃費改善を！

前方の状況を把握した予見性をもった運転を心がけ、事故防止に努めましょう。停車の際は、エンジブレーキ、エキゾーストブレーキを使用すれば燃料も消費しません。特に下り坂では、ベーパーロック現象を防止する意味でも積極的に使用しましょう。

「100m手前からの急停止」と「300m手前からゆっくり停止」を比較して、1日に100回の急ブレーキでの停止をやめたとすれば、通常走行200m分の無駄な燃料消費がなくなります。燃費を大型車3.5km/ℓ、中型車5.0km/ℓとした場合、1年間で車両1台当たりの省エネ効果は下表の通りになります。

	燃料ドラム缶 (200ℓ) 換算	燃料金額換算 (軽油100円/ℓ)
大型車	7本	140,000円
中型車	4本	80,000円

- ★アクセルペダルから足を離すと燃料はカットされます。
- ★排気ブレーキはエンジブレーキのみの使用に比べて、約1.6倍の強さで効き、これにリターダを加えると、それ以上の強さで効きます。
- ★排気ブレーキ、リターダスイッチの入れっぱなしは波状運転傾向となります。

(11) 補助ブレーキの有効活用を

「停止・減速時には、まず補助ブレーキ」この習慣も大切なポイントです。エンジブレーキや排気ブレーキをはじめとする補助ブレーキの作動中は、ほとんど燃料消費はありませんので、安心して使えます。補助ブレーキを使いこなすことで、降坂時はもちろん市街地でも燃費が伸ばせます。またブレーキライニングやタイヤの寿命延長にも効果的です。

- ★補助ブレーキを使用しての走行は、エンジンの燃料噴射がほぼゼロに抑えられるため、ニュートラルの走行に比べて10～30%燃費が良くなります。

42 エコドライブを実践すると…（ある会社の事例—大型車の場合—）

エコドライブの種類	条 件	1年間当たり	
		軽油節約量 (リットル【約】)	節約金額 (1㊦ = 100円として【約】)
1. 空吹かしをしない	空吹かし1回につき、10cc～12ccを消費。 1日20回の空吹かしをやめると… (12cc×20回×12カ月=72,000cc)	70㊦	7,000円
2. アイドリング・ストップ	1時間のアイドリングで1～1.5㊦を使用。 (1.3㊦×25日×12カ月=390㊦)	400㊦	40,000円
3. 急発進、急加速をしない	急発進・急加速をやめると20%燃費が向上。10万km走るとして…	4,800㊦	480,000円
4. 急停止をしない	1日100回急停止をやめると200m分の走行が可能。年間10万km走行として…	1,400㊦	140,000円
5. 適正な回転数の維持	タコメーターのグリーンゾーンの範囲内に回転を抑制すると15%燃費向上。年間10万km走行として…	3,600㊦	360,000円
6. 低速運転	時速30kmと50kmの間での波状運転をやめ、時速40kmの定速運転を実行。年間10万km走行として…	5,800㊦	580,000円
合計		約16,070㊦	約1,607,000円

上記は、大型トラックについて、6種類のエコドライブを実践することにより、1年間でどれだけの燃料を節約できるかを数値化したものです。それぞれの効果を計算上合計していくと、大型車1台当たり、年間160万円もの節約が可能となります。例え、その半分しか実践できなくても、1台当たり80万円、仮に20台を所有している場合、利益率を売上の5%とすると、じつに3億2千万円の売上を新たに獲得したことに相当します。

- ① 計算上の節約の半分実践できたとする ……160万円÷2 = 80万円
- ② 20台の大型車を所有している場合 ……80万円×20台 = 1,600万円
- ③ 利益率を5%とすると、売上として…1,600万円÷0.05 = 3億2千万円

V. 車 両

43 運行コストを節減する「責任車制度」

運行コストの節減に時間管理を主体とするところが多く見られますが、「責任車制度」は1人のドライバーで1台のトラックに責任をもたせ、業績を中心として多面的にドライバーを評価し、合理的にコストを削減しようとするものです。

たとえばトラックからは運賃収入、利益、走行キロ、燃料の使用量、修理費、その他車両維持費、事故率などのデータが収集されます。またドライバーからは出勤率、勤務態度、顧客の評価などのデータが集められ、それらを総合評価し、昇給、ボーナスの支給などの基礎にします。徹底すればそのトラックの年間運行コストのうち、直接費はほとんど把握できますが、間接費や共通費を積み上げれば完璧になります。さらに変動費、固定費に分類すれば、予算などの計画作成の重要なデータとして活用できます。



44 ある会社の事例に学ぶ

「左折巡回」の徹底

ある会社では「必ず左折運転だけで巡回すること。右折禁止」を実行しています。なぜでしょうか。混雑した道路での右折は時間がかかります。仮に右折の待ち時間が1日1台当たり15分としても、全社で200時間も無駄になります。いかに左折オンリー巡回の効率の良さがわかります。

また大手メーカーの工場では約2,000名の従業員のうち、タイムカードを押す人は数えるほどしかいません。なにも刻印されていないカードは標準勤務時間です。ですから特別な集計は要りません。早朝出勤や早退、遅刻、残業などの人のカードには刻印されています。このぶんだけを加算、減算し集計します。全カードを集計していた当時に比べ、給与計算時間は半減に近いそうです。



45 ケガ撲滅で間接費削減運動

社員がケガすると、健康保険料の乗率が上昇するだけでなく、欠勤者の補充や生産低下の対策として休日出勤や残業による人件費の増額にまでつながります。そこで社内にケガ撲滅運動を展開するとともに、危険予知の意識を高めながら安全に対する改善を実施します。

46 定期的に見直したい運行経路

定常的な配送業務では、効率的な運行ルートを定めているのが普通です。しかし、定期的にもそのルートを見直してみましょう。時間帯・曜日別の渋滞の程度や配送先の追加・削減、新しい道路の開通、有料道路の値下げなどにより状況は変化するので定期的を確認しましょう。

V. 車 両

47 節約できる自動車取得税

自動車取得税の税率は、営業用自動車3%（自家用自動車5%）ですが、これは車両本体のほか、クルマと一体とみなされるオプション装備についても課税されます。オプションとは、アルミホイール、サンルーフ、オーディオ、ナビゲーションなどです。

自動車取得税を少しでも節約するためには、オプションを後から装着することです。たとえばクルマを購入したときに、ナビゲーションが付いていると、それについても取得税がかかります。クルマ購入後なら、ナビゲーションを買ったとしてもそれはクルマを購入したことにはならないので、取得税の対象にはなりません。仮にナビゲーションなどを全部で34万円買ったなら、節税効果はおおよそ1万円になります。

$(34\text{万円} \times 0.03 = 10,200\text{円})$

48 自動車運行管理システムの導入（デジタルタコグラフ）

適正な車両運行は、車両の寿命を延長させ、燃料費の節約や安全運行による事故の減少によって臨時支出の抑制などに貢献します。

自動車運行管理システム（自動車メーカー等により開発されている）を導入することで、データを把握し、車両運行に関する経費削減を実現します。たとえば運行状況の把握では、高速道路や一般道路でどのように速度を出したり、減速したのかを確認できるので、運転者に対し安全運行への自覚を促すこととなります。また運転が荒い場合には指導することも可能となるので、事故の抑制や燃料費の節約を図ることもできます。

アイドリングや停止状況の把握からは、運行時間やルート、作業の見直しにより効率化を図ることができ、費用の削減も可能となります。さらに日報とデータ分析を組み合わせることで、運転者の業務管理もできるので残業などにかかる経費削減も可能となります。

自動車の運行状況を把握する機器としてデジタルタコグラフが使われていますが、最近ではドライブレコーダー（DR）が注目されています。DRはヒヤリハットを映像化するため、安全運転に対するドライバー教育の有力なツールとなっています。安全運転は省エネ運転につながり、しかも交通事故を減少させる効果があります。DRを導入している東京のある運送会社では、年間12.7%の燃費改善効果を上げるとともに、事故減少による費用削減や保険割引率向上などのメリットを生み出しています。

エコドライブチェック表

- | | | はい | いいえ |
|------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 空気圧 | → 日頃から空気圧に気を使っていますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 2. 運行経路 | → 定期的に運行経路の見直しをしていますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 3. 荷姿 | → 幌のふくらみなどに気をつけていますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 4. 出発時 | → エンジンをかけたら早めに発進していますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 5. 急発進・急停車 | → アクセルは静かに踏んでいますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 6. 経済走行 | → 一定の速度で走っていますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 7. アイドリング | → 無駄なアイドリングをしませんか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 8. 積荷 | → 無駄な機材・資材など乗せていませんか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 9. 空ぶかし | → 癖で無駄な空ぶかしをしませんか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 10. 停車時 | → 早めエンジンブレーキを使って減速していますか？ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

どのくらい「はい」にチェックがつけましたか？

「いいえ」が多かった人は改めてこの本を見直し、

コスト削減にもつながるエコドライブを心がけてください。

V. 車 両

50 燃費への寄与率（まとめ）

削減できる割合
もしくは消費量

- ▼
- ① バイアスタイヤとラジアルタイヤの差 ……………13% (→p.16)
 - ② エンジンオイルの定期的な交換 ……………1～2% (→p.17)
 - ③ タイヤ空気圧の差（正規より20%低い場合と比べて） ……8% (→p.17)
 - ④ エアエレメント目詰まり ……………5% (→p.18)
 - ⑤ エアロパーツ
 - ・エアディフレクタ（高速） ……………5～10% (→p.19)
 - ・エアダム（高速） ……………2～4% (→p.19)
 - ⑥ アイドリング時間（大型車）の場合 ……………1～1.5 $\frac{リットル}{時間}$ (→p.22)
 - ⑦ 空ふかし ……………10～12cc/1回 (→p.22)
 - ⑧ 急加速・急発進をやめると ……………20% (→p.23)
 - ⑨ シフトアップを早めに、シフトダウンを遅めに ……………15% (→p.24)
 - ⑩ 波状運転と低速運転の差 ……………25% (→p.25)
 - ⑪ 停止、減速時に補助ブレーキを使用（ニュートラルに比べて）
……………10～30% (→p.26)

VI. 助成制度の活用

51 ドライバー等安全運転教育訓練助成制度

大型トラックの事故が頻発するなか、ドライバーの安全意識の高揚や安全知識の向上が課題となっており、業界をあげた従業員教育の充実・強化への取り組みが要請されています。特に安全教育訓練に要する時間やコストが負担となり、中小事業者を中心として実践的な教育訓練実施の機会が不足しています。

こうした状況を踏まえ、本制度は全ト協の指定する総合的な安全教育訓練施設に、ドライバー等を派遣し訓練を実施しようとするトラック運送事業者に対して助成を行うものです。

★その他にもさまざまな助成制度がございますので詳しい内容などについては都道府県トラック協会ホームページ、また各施設もしくはカリキュラムの内容などについては各施設にお問い合わせください。

52 高齢者の技能を活かす（特定求職者雇用開発助成金）

60歳以上の人などの特定求職者を継続して雇用する労働者として雇い入れた事業主に対して、資金の一部を助成するもので、これらの人の雇用機会の増大を図ることを目的としています。これを活用して人件費の節約が図れるとともに、定年退職者の知識・経験・技能などの有効活用が可能となります。

このうち高齢者等の就職が特に困難な人を、公共職業安定所等の紹介により雇い入れた事業主に対して特定就職困難者雇用開発助成金が、緊急就職支援者を雇い入れた場合は緊急就職支援者雇用開発助成金が支給されます。

★詳しい受給条件等については、最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）におたずねください。

Ⅶ. 融資制度の活用

53 低利融資制度を利用しよう

都道府県・市区町村の低利の融資制度を利用しましょう。これは地元中小企業の経営安定や設備の近代化などを目的に、都道府県・市区町村が中小企業に対して融資の斡旋をする制度です。実際に融資するのは地元の金融機関で、通常は信用保証協会の保障を付けて実行されます。

具体的には都道府県・市区町村によって異なりますが、たとえば小規模企業資金、運転資金、設備資金、商店街店舗改装促進資金、公害防止設備資金、年末特別資金など、いくつかの融資の種類があります。

このほか商工会、商工会議所の融資を低利で利用する方法もありますが、経営指導を受けることを要件としています。

54 「中小企業倒産防止共済制度」加入のススメ

取引先が倒産して影響を受けるリスクは絶えずあります。中小企業基本法の範囲の中小企業（運輸業は資本金3億円以下または従業員300人以下）なら、非常に有利な国の「中小企業倒産防止共済制度」に加入すべきです。この制度には次のような特典があります。

- 税法上、掛け金は損金算入できます。
- 掛け金の10倍以内で回収困難な債権相当額を無担保、無保証人、無利子で融資を受けることができます。（最高額は3,200万円）加入資格は、1年以上事業を継続している中小企業となっています。加入申込については直接、自社の取引金融機関へおたずねください。

雇用維持に努力される
中小企業事業主のみなさまへ

中小企業緊急雇用安定助成金

のご案内

従来の雇用調整助成金制度を見直し、中小企業緊急雇用安定助成金制度を創設しました。(平成20年12月から当面の間の措置となります。)

世界的な金融危機や景気の変動などの経済上の理由による企業収益の悪化から、生産量が減少し、事業活動の縮小を余儀なくされた中小企業事業主が、その雇用する労働者を一時的に休業、教育訓練又は出向をさせた場合に、休業、教育訓練又は出向に係る手当若しくは賃金等の一部を助成します。

●平成21年2月6日より要件を見直しました。

1. 支給要件の確認方法の緩和

生産量が前年同期又は直前3か月と比較して5%以上減少していることという生産量要件について、これまでは生産量でみることを原則としておりましたが、今後は「売上高又は生産量」のどちらの指標を用いても構いません。

2. 休業等(休業及び教育訓練)規模要件の廃止

暦日又は賃金締切期間における休業等を行った日の延日数が所定労働延日数の20分の1以上である必要がありましたが、要件を廃止し、休業等日数に応じて助成いたします。

3. 支給限度日数の引き上げ

改正前	改正後
3年間で200日(最初の1年間で100日を限度)	3年間で300日(最初の1年間で200日を限度)
※制度利用後1年間を経過するまでの期間は再度制度を利用することができませんでした。	※連続した利用が可能です。

4. 短時間休業

短時間休業を実施する場合は対象労働者全員について1時間以上、一斉に行う必要がありましたが、対象労働者毎に1時間以上行われる休業についても助成の対象といたします。

厚生労働省
都道府県労働局
ハローワーク(公共職業安定所)

VIII. 各種セミナーの活用

55 eラーニングを利用する

eラーニングとは、パソコンとインターネットを利用して通信教育を受けることです。通信教育との違いは、その場で理解度テストを受けることができ、その結果がリアルタイムでわかることです。学習する人はその場で自分の理解度や弱点を把握できるため、学習効果をあげやすく、外部の講習会に参加するよりも格段に安い費用ですみます。

56 自治体主催の研修会

市町村や都道府県などの自治体は、さまざまな分野で研修会を開催しています。労働法の知識や簿記、経営分析など役に立つテーマの研修会も少なくありません。開催されるテーマをこまめにチェックし、これはと思うものに申し込み従業員を参加させましょう。多くの場合、インターネットで情報を簡単に得ることができます。

57 商工会議所の無料講習会

社内で従業員を対象に研修を行うには適当な講師がいなし、外部講師を頼めばコストがかかります。外部研修に従業員を参加させるのも大変です。そこで所属している商工会や商工会議所が開催する無料講習会を利用しましょう。参加費は無料ですし事業所近くで開催されるため、交通費も時間もそれほどかからず効率的です。

58 公益法人が行うセミナーなどの積極的な活用

中小企業大学校（独立行政法人 中小企業基盤整備機構）や中小企業支援センターなどの公益法人、各商工会議所ではさまざまなセミナーを実施しています。たとえば有名人を招いての講演、新入社員のビジネスマナー研修、財務管理入門、パソコン教室、職場のリーダー研修など、多岐にわたっており、費用が無料もしくは格安のものがあることから、社内研修と絡めることにより上手に利用することができます。

もしものときに（法律や経営等に関する相談）

中小企業の日常の取引等において生じた問題や経営活動を行っていくうえで生じる問題については、無料で専門家（弁護士、公認会計士、税理士等）の相談を受けることができます。詳しいことについては、最寄りの中小企業支援センター（ホームページをご覧ください）へおたずねください。

平成21年度全ト協助成事業概要 ご活用ください！

全日本トラック協会は、平成21年度も各種助成事業を実施する。助成事業の実施は国土交通省の認可が前提となっており、今後変更となる場合がある。各助成事業に関する問い合わせは、各都道府県トラック協会まで。

◇衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成事業

【実施期間】平成21年4月1日～平成22年3月15日まで
【助成対象】改正「前方障害物衝突軽減制動装置の技術指針（平成17年11月15日・国自技第181号）」に適合した装置。

【助成額】1台あたり55,000円

◇安全装置等導入促進助成事業

【実施期間】平成21年4月1日～平成22年3月1日まで
【助成対象】後方視野確認支援装置として、次に掲げる機能①後退時の後方視野が確保できること②運行時（前進も含む）において後方視野が確保できること③概ねルームミラーの位置において後方視野が確保できること——を有するものに限る。なお、装着にあたっては、道路運送車両の保安基準に抵触しないことを条件とする。

【助成額】1台あたり10,000円

◇ドライバー等安全運転教育訓練促進助成事業

【実施期間】平成21年度対象研修講座の実施に基づく
【助成対象】

特定研修施設：中部トラック総合研修センター、埼玉県トラック総合教育センター

指定研修施設：自動車安全運転センター安全運転中央研修所、クレフィール湖東交通安全研修所、総合交通教育センタードライビングアカデミーONGA、総合交通教育センタードライビングアカデミー北海道

【助成金額】①2泊3日以上の特例研修について受講料、宿泊費、食費を全額助成②指定の一般研修について受講料の一部（10,000円）

◇低公害車導入促進助成事業

【実施期間】平成21年4月1日～平成22年1月29日まで

【助成対象】平成22年3月15日までに登録が完了する①②③④⑤は初度登録⑥車両総重量2.5トンの①CNGトラック②ハイブリッドトラック（新長期基準よりNOx値10%かつPM値50%低減車両）③使用過程のディーゼルトラックを改造したCNGトラック④低燃費トラック（ハイブリッドトラックを除く、最大積載量4トン以上〔架装前〕かつ重量車燃費基準達成車両〔排出ガス識別記号が「BKG-」〔PKG-〕の車両〕

【助成額】CNGトラック…価格差の6分の1、ハイブリッドトラック…価格差の8分の1、使用過程車を改造したCNGトラック…10万円、低燃費トラック…価格差の10分の1

◇EMS・ドライブレコーダー機器導入促進助成事業

【実施期間】平成21年4月1日～平成22年3月1日まで
【助成対象】①エコドライブの実践に効果のあるEMS車載器②映像や走行に関するデータを記録できるドライブレコーダー車載器

【助成額】車載器1台につき10,000円

◇蓄熱マット等導入助成事業

【実施期間】平成21年4月1日～平成22年3月1日まで
【助成対象】トラックドライバーが休憩、荷待ち等におけるエンジン停止時に相当時間連続して使用可能な車載用冷暖房用機器で①電気式の毛布、マットまたはベッド（外部電源対応機器除く）②エアまたは温水式ヒーター③蓄冷式クーラー④外部電源用バッテリークーラー⑤車載バッテリー式冷房装置——に該当するもの。

【助成金額】取得価格の4分の1以内

◇SASスクリーニング検査助成事業

【実施期間】平成21年4月1日～平成22年3月31日まで
【助成対象】会員事業者の運転者等が受けるスクリーニング検査で、全ト協が認めた検査・医療機関（都道府県トラック協会にご確認ください）で実施する、健康保険適用外の以下の検査。

①第1次検査（簡易アンケートによるチェック、解析、判定）②第2次検査（フローセンサー、バルスオキシメーター等による簡易スクリーニング検査）

【助成金額】①第1次検査費用の半額（上限500円/人）②第2次検査費用の半額（上限2,000円/人）

◇中小企業大学校講座受講促進助成事業

【実施期間】平成21年度対象研修講座の実施に基づく
【助成対象】中小企業大学校（旭川校、仙台校、三条校、東京校、瀬戸校、関西校、広島校、直方校、人吉校）で実施される①トップのための経営戦略、経営計画等に関する講座②実践的な財務管理、利益計画等に関する講座③管理者のための人材育成、労務管理等に関する講座④女性リーダーの能力開発等に関する講座⑤情報化、システム構築に関する講座⑥その他物流事業に関わる講座——に該当するもの。

【助成金額】（総合的な経営診断）対象講座の受講料を全ト協3分の1、都道府県ト協3分の1

◇経営診断受診促進助成事業

【実施期間】平成21年7月1日～平成22年3月31日まで
【助成対象】全ト協診断基準に基づき総合的な経営診断を受診する中小トラック運送事業者

【助成金額】診断費用160,000円の半額80,000円を助成



社団法人 **全日本トラック協会**

〒163-1519 東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー19階

TEL 03-5323-7109

FAX 03-5323-7230

ホームページ <http://www.jta.or.jp>